

愛知大学学生歌

作詞 上尾 耿輔 / 上尾 龍介
作曲 山田 昌弘

Andante 力強く

にほんの あたらしき あさのひかり は ふたつなき
しんりのもと にあ けはなれたり じんるいの たぐひなき
ちを あいするもの よ いまこそかた かいな くみ
て ほうはいとよ すると うかい の うしおのごとく
たからかに たからかに われらが あいちだいがく のなを たたえよ

- | | | |
|---|--|---|
| 1. 日本の新しき朝の光は
二つなき真理のもとに
明け放れたり
人類のたぐひなき知を
愛するものよ
今こそ固く
かひな組みて
澎湃と寄する東海の
うしほの如く
高らかに 高らかに
我等が愛知大学の
名を讃へよ | 2. はるかなる七つの海の
彼方は
紺碧にたゆたふ理想を
浮かべて光る
人類の平和と幸を
たづぬるものよ
若き叡知の槌をとりて
尽くる日のなき永劫の
明日の世界に
遅しく 遅しく
悔なき汝が不滅の
命を刻め | 3. 風光る高師が原の
春秋に
学園の自由の鐘は
高くひびけり
鉄のごとき歴史の
祈りを秘めし
崇き真理の鐘の音よ
若きいのちの夢深き
余韻をこめて
永遠に 永遠に
我等が潤き行く手の
空にひびけ |
|---|--|---|